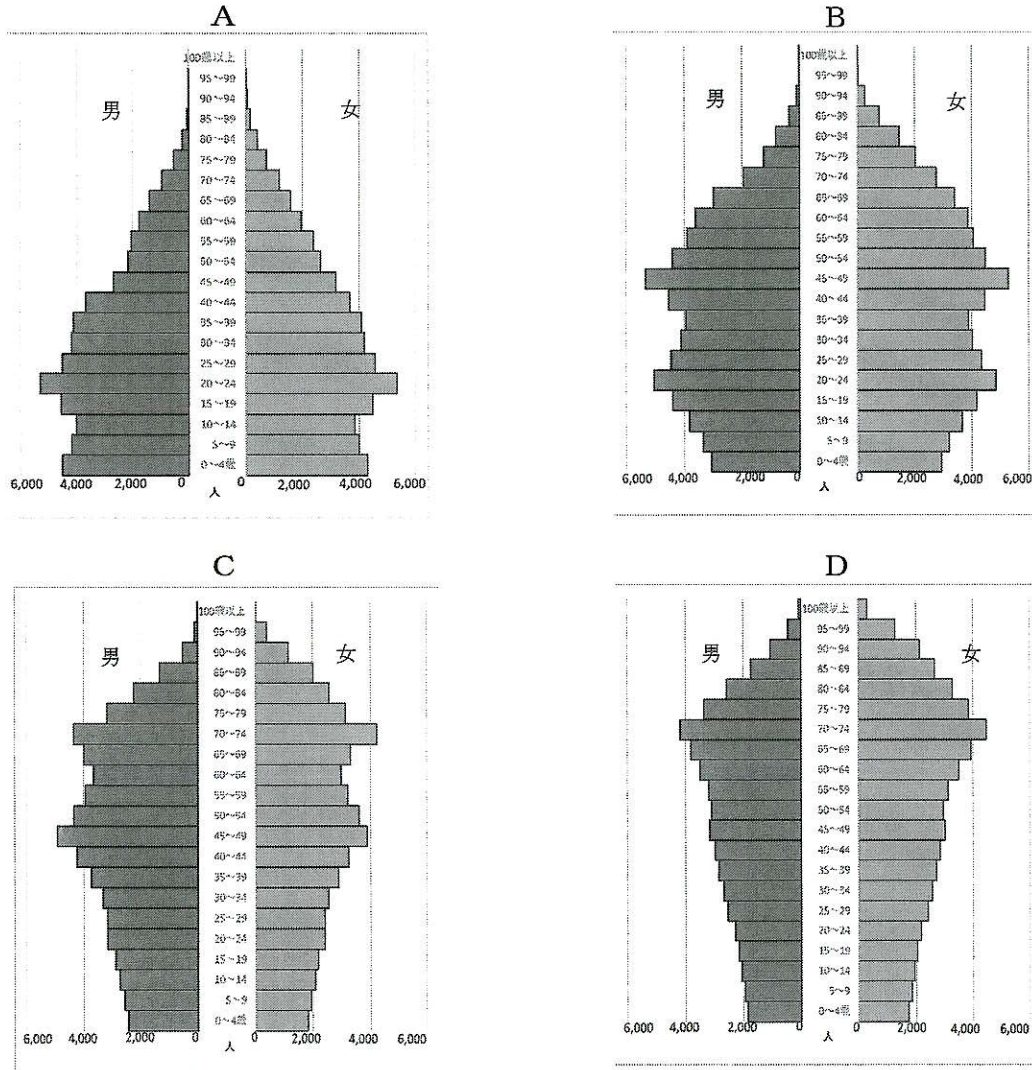


令和4年度 秋田県立衛生看護学院 保健科一般入学試験問題

健康支援と社会保障制度

解答は解答用紙に記入すること。

問1 わが国の令和2年の人口ピラミッドはどれか記号を書きなさい。



問2 わが国の平成29年患者調査結果について正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1 退院した患者の平均在院日数をみると、病院よりも一般診療所の方が少ない。
- 2 病床分類別に平均在院日数をみると、「精神病床」が最も多い。
- 3 入院患者の退院許可が出た場合の自宅療養の見通しでは、「自宅で療養できる」は約7割である。
- 4 入院患者の重症度をみると、「受け入れ条件が整えば退院可能」は約1割である。
- 5 外来患者の自覚症状の有無をみると、「自覚症状があった」のは約7割である。

問3 社会福祉に関わる機関と機能の組み合わせで誤っているものを1つ選び、番号を書きなさい。

- 1 福祉事務所 ——— 生活保護の実施
- 2 児童相談所 ——— 里親委託
- 3 更生相談所 ——— 一時保護
- 4 養護老人ホーム ——— 社会復帰・自立を目指した訓練

問4 医療保険について正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1 国民健康保険の保険者は国である。
- 2 国民健康保険では、傷病手当金の支給はない。
- 3 健康保険の主要な財源は保険料である。
- 4 出産育児一時金は医療保険の保険給付である。
- 5 健康保険では、被保険者の扶養家族は保険給付の対象である。

問5 公衆衛生に関する出来事について古い順番に記号を並べなさい。

- A 世界最初の「公衆衛生法」が施行された。
- B WHO憲章の中で「健康の定義」が公表された。
- C ウィンスロー(Winslow, C.E.A)による「公衆衛生の定義」が公表された。
- D 第1回世界ヘルスプロモーション会議が開催された。
- E 「アルマ-アタ宣言」が採択された。

問6 母子保健に関して正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1 総再生産率とは、15歳から49歳までの女性の年齢別出生率を合計したものである。
- 2 母子健康手帳には妊娠期から児が小学校に就学するまでの期間の健康診査や保健指導の記録が記載される。
- 3 母子保健法による産後ケア事業では、対象を出産後6か月を経過しない女子と規定している。
- 4 乳幼児期の体格については肥満度やローレル指数を用いた評価が行われる。
- 5 療育の給付は母子保健法に規定されている。

問7 健康日本21(第二次)について、基本的な方向のなかで示している非感染性疾患とは何か、4つ書きなさい。

問8 以下の項目は地域包括ケアシステムにおける a. 自助 b. 互助 c. 共助 d. 公助のいずれにあてはまるか、記号を書きなさい。

- 1 市場サービスの購入
- 2 当事者団体の取り組み
- 3 介護保険サービス
- 4 生活保護
- 5 ボランティア活動

問9 次のうち正しいものに○、誤っているものに×をつけなさい。

- 1 二酸化炭素は大気汚染に関する環境基準が定められている物質である。
- 2 一酸化炭素は不完全燃焼によって発生する。
- 3 光化学オキシダントは皮膚がんの発生を引き起こす。
- 4 ダイオキシン類は男女生殖器系への影響が指摘されている。
- 5 メタンは地球温暖化をもたらす温室効果ガスである。

問10 人口22,000人、高齢化率27.3%のY市。Y市にはA、Bの2地区がある。2地区の指標は次の通りである。

	人口	高齢化率	老年化指数
A地区	6,000人	42%	420
B地区	16,000人	33%	275

- 1 2地区の老年人口を求めなさい。
- 2 2地区の年少人口を求めなさい。
- 3 B地区の年少人口指数を求めなさい。(小数点以下第2位を四捨五入)
- 4 2地区の年齢3区分別人口構成割合の比較ができるグラフを書きなさい。
(フリーハンドで書いてください)

令和4年度 秋田県立衛生看護学院 保健科一般入学試験

健康支援と社会保障制度 解答用紙

受験番号

問1					
問2	1	2	3	4	5
問3					
問4	1	2	3	4	5
問5	古い () → () → () → () → ()				
問6	1	2	3	4	5
問7					
問8	1	2	3	4	5
問9	1	2	3	4	5

受験番号

問10	1	A地区式		答
		B地区式		答
	2	A地区式		答
		B地区式		答
	3	式		答
	4			